

京都府発明等功労者推薦時における注意事項

1 提出書類

表彰の種類	提出書類	
1 科学技術功労者表彰	○推薦書（第1号様式）	1通
	○調査表（第4号様式）	2通
2 発明考案功労者表彰	○推薦書（第1号様式）	1通
	○調査表（第2号様式の1・2）	各2通
	○特許又は実用新案、意匠公報（写）	各2通
	（新登録実用新案にあつては、技術評価書謄本（写）2通）	
3 創意工夫功労者表彰	○推薦書（第1号様式）	1通
	○調査表（第3号様式の1・2）	各2通

※共同発明・考案の場合、推薦書は一人につき1通提出してください。

※すべての書類は、片面印刷（両面不可）としてください。

また、ホッチキス、クリップ、インデックス等は添付しないでください。

2 提出期限 : 令和8年11月20日（金）

3 提出先 : 京都府知的財産総合サポートセンター・一般社団法人京都発明協会
Tel 075-315-8686
（〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
京都リサーチパーク内 京都府産業支援センター2F）

※京都市、向日市、長岡京市、大山崎町以外の方については、京都府各広域振興局農商工連携・推進課でも受け付けます。

4 推薦に当たっての注意事項

各表彰受賞候補者の推薦に当たっての注意事項

当制度の周知や技術の振興を目的として、表彰名、受賞者氏名、勤務先企業名、受賞テーマなどについて、必要に応じて報道機関等に対して情報提供を行いますので、ご了承願います。

創意工夫功労者表彰受賞候補者の推薦に当たっての注意事項

創意工夫功労者表彰に係る候補者の推薦につきましては、1企業につき10件までとしますので、ご留意願います。

5 調査表記載に当たっての注意事項

科学技術功労者調査表記載時の注意事項

- (1) 功労者氏名は、戸籍と同一の文字を使用し、必ずふりがなを付けてください。
- (2) 功労者の勤務上の地位は、〇〇株式会社取締役社長のよう記載してください。
- (3) 学歴・職歴は、在職期間・在職年数の他、重要なもののみを記載してください。
- (4) 功績の内容は、別紙「京都府発明等功労者表彰規程」第2条第3項(1)、(2)のいずれに該当するかを明らかにし、その内容をわかりやすく明瞭に記載してください。
- (5) 実績については、科学技術の進歩、産業の発展、文化の向上その他国民の福祉の増進に及ぼした影響、又は、科学技術の振興に及ぼした効果等について具体的に記載してください。
併せて、京都府内の産業の発展等に及ぼした影響等についても具体的に記載してください。
- (6) 過去における受賞の有無は、候補者が現在までに科学技術上に関し、受賞した経歴があるときは、受賞年月日・受賞名称等を記載してください。
- (7) 功労者の人格は、推薦者の意見として記入してください。 <例>良好、など

- (8) 調査表は、手書きの場合は必ず黒インク又は黒ボールペンで記入してください。

発明考案功労者調査表、創意工夫功労者調査表の共通注意事項

- (1) 同一企業から2件以上の推薦のある場合には、発明考案功労者、創意工夫功労者別に推薦順位を付してください。
- (2) 現物の写真、図面及び特許又は実用新案の公報、カタログなど参考資料を必ず書類の提出部数だけ添付してください。参考資料に不備があった場合は審査できないことがあります。
- (3) 1件の発明考案・創意工夫で2名以上の被推薦者があるときは、被推薦者ごとの推薦書を提出してください。
- (4) 年齢・・・**令和9年4月1日**現在で記載。
- (5) 職歴・・・現に勤務している会社の入社年月日、及び現職名とその就任時を記載
＜例＞ 昭和50年4月 ○○株式会社 入社
平成10年 4月 ○○○課長 現在に至る
- (6) 工場、事業所等・・・必ず、現在勤務している所属を記載。
＜例＞ ○○株式会社○○工場（○○所属）
- (7) 事業内容・・・勤務する工場、事業所等の内容記載。
- (8) 従業員数・・・勤務する工場、事業所等の人員数を記載。
- (9) 既往における受賞の事実（現在までの受賞の有無）
・・・①当該発明考案、創意工夫に関し、自社内表彰制度も含めて表彰された経歴がある場合に表彰名称と表彰年月日を記載。
②当該発明考案、創意工夫以外で過去に京都府発明者等功労者表彰を受賞したことがある場合に表彰年月日及び発明考案または創意工夫の名称を記載。

発明考案功労者調査表記載時の注意事項

- (10) 表彰対象外発明者の欄には、特許公報等には発明者等として記載されているが、本表彰制度により表彰が受けられない者及び表彰辞退者の氏名を記載してください。
- (11) 発明考案説明欄には、次の事項を簡単に記載してください。
 - 1 何に関する発明考案か
 - 2 発明考案の目的
 - 3 発明考案の要点
 - 4 従来のもとの欠点並びにこの発明考案の優れた点
 - 5 その他（社会課題の解決、市場性、今後の売上見込み等、他の項で説明できなかった事項）

なお、「3 発明考案の要点」欄には特許公報の内容そのものを記載するのではなく、当該分野の専門家以外の者にも理解できるように発明考案の内容について分かりやすく記載してください。

- (12) 実施状況は、実施以来現在までの生産・販売の数量・単価・金額、最近1年間の生産・販売の数量と金額を記入し、発明考案品が部品又は部分品の場合には、当該品の製造原価、それを使用して売れた製品の価額を記入してください。
- (13) 実施の効果には、当該発明考案によって、従来のものに比して生産上に好影響をもたらした事実を、生産量、原料（資材の節約）、設備、労力、品質、能率等により数値をあげて記載してください。
- (14) 係争の有無のところには、過去又は現在において、本発明考案について、係争の事実があれば、係争発生の日及び相手先を記入するとともに、係争の内容、経過を別紙に記入・添付してください。

創意工夫功労者調査表記載時の注意事項

- (15) 創意工夫の名称については、○○の考案、○○の改良のように22字以内に要約してください。

(16) 創意工夫の説明欄には、次の事項を簡単に記入してください。

- 1 何に関する創意工夫か
- 2 創意工夫の目的
- 3 創意工夫の要点
- 4 従来のものの欠点並びにこの創意工夫の優れた点
- 5 その他（他の項で説明できなかった事項）

(17) 創意工夫の実績には、当該創意工夫によって、事務・作業能率の向上、製品の品質改善、販売の増進、コストの引下げ、未利用資源の活用、作業上の事故防止、公害防止、消費生活の向上等に役立った実績をなるべく数値を上げて記載してください。

(18) 1 件の創意工夫が 2 人以上の共同考案による場合は、必ず次の調書（様式）を添付してください。

共同考案分担調書

1 分担表

貢 献 度	氏 名	各自の創意工夫の内容及び箇所

注）（1）貢献度の高い順に記入してください。

（2）考案の内容については、それぞれ果たした役割が明確となるよう、できるだけ具体的に記入してください。

2 京都府では、本表彰の受賞者の中から特に優秀な者を、文部科学大臣表彰候補者として推薦していますが、表彰人数枠が設けられているため、多人数の共同考案については、考案者全てを推薦することは極めて困難となります。

つきましては、上記考案者のうち、文部科学大臣表彰候補者として最も適当と思われる者（3 名）を記入願います。

(1) _____

(2) _____

(3) _____

なお、その他不明な点については、下記までお問い合わせください。

記

京都府商工労働観光部産業振興課 （電話 075-414-5103）

京都府知的財産総合サポートセンター・一般社団法人京都発明協会

（電話 075-315-8686）